



かわしにん

7月25日号

No.19 昭和45年
毎月 10日・25日発行
発行所 新潟県西蒲原郡西川町役場
印刷所 北洋印刷株式会社

(営業)
昭和44年度のガス事業は寒波の早期到来と、一戸当り消費量の増加とによって当初の目標を上まわる営業成績となりました。
供給戸数は、前年度に較べて92戸、11.8%増えて年度末現在954戸となりました。
販売量では、434.4立方方で、前年度に較べて27.9%の増加となり一日最大供給量3,227立方方を記録するにいたりました。そのためこのままの

施設では今後の自然増や、新しい需用に対処できないので、45年度にガスホルダーの増設を計画しその手続きをすすめています。
受注工事は新設、増設合わせて223件で、一件当り工事費は13,757円で前年度より416円の減となっております。
この決算によって計算される昭和44年度の一立方米当りの供給原価は28円72銭となります。
なお、営業活動の主な内容は、別表のとおりとな

45年度でガスホルダー増設を計画



ガス事業は地方公営企業法によって、その事業が充分経済性を發揮するとともに、本来の事業の目的である公共の福祉を増進するために運営されるよう定められています。この趣旨に沿ってどのように運営されたかを示す書類が決算書とその附属書類です。以下は六月町議会に提案されたガス事業の決算について、事業報告書を中心として町民の皆さんにその概要を報告いたします。

住民サービスを中心として

(建設改良工事)
建設改良工事は、昭和44年度本支管工事として、六分、押付、善光寺、下山地内で延長728米の布設工事を行った外、ガスメーターの取付工事では新設取替合わせて170件を行いました。

目標を上まわった実績
経理状況については、別表の決算諸表のとおりですが、本年度も地方公営企業法の趣旨に沿って運営に努力した結果、目標を上まわる成績となりました。
収益的収支のうち収益では予算額に対し4.6%増の20,825千円、費用は予算額に対して94.7%の16,968千円となり3,857千円の利益となりました。
資本的収支については、収入額がないので、44年度の損益勘定留保資金2,432千円と、前記の利益のうち3,678千円で補てんいたしました。
なお本年度も、未処分利益剰余金のうちから2,000千円を将来の企業債の償還に充てる目的で積立しました。

ガス事業営業報告

事項	単位	昭和43年度	昭和44年度
年度末供給戸数	戸	862	954
供給区域内世帯数	〃	1,528	1,559
最終計画供給戸数	〃	1,000	1,000
普及率	%	56.4	61.2
供給量	立方メートル	383,539	422,820
年間平均	〃	969	1,296
一日最大	〃	2,261	3,227
年間購入量	〃	388,978	474,987
年間販売量	〃	353,819	434,439
自家使用量	〃	2,477	2,018
漏洩率	%	8.4	8.1
器具販売件数	件	48	38
管内	件	644,340	542,820
外注	〃	225	3,064,884
直営	〃	15	77,396
修理	件	24	46
外注	〃	63	40
家庭用	立方メートル	269,783	355,635
商業用	〃	0	0
その他	〃	65,046	58,057
販売状況	〃	18,990	20,747

ガス事業決算

収入 (単位 円)

区分	昭和43年度	昭和44年度	前年度比較増減額
ガス事業収益	16,584,436	20,791,092	4,206,656
製品売上	12,538,646	16,982,649	4,444,003
受注工事収益	3,401,450	3,067,857	△ 333,593
器具販売収益	644,340	542,820	△ 101,520
その他営業雑益	0	197,766	197,766
営業外収益	115,985	34,285	△ 81,700
計	16,700,421	20,825,377	4,124,956

費用

区分	昭和43年度	昭和44年度	前年度比較増減額
ガス事業費用	13,230,644	15,113,790	1,883,146
売上原価	3,951,153	5,474,000	1,522,847
供給販売及一般管理費	5,613,135	6,256,150	643,015
受注工事原価	3,049,528	2,868,577	△ 180,951
器具販売原価	616,828	515,063	△ 101,765
営業外費用	1,957,303	1,854,538	△ 102,765
計	15,187,947	16,968,328	1,780,381

昭和45年度 成人者名簿

8月15日成人式の服装は簡素に心の晴着で出席しよう

成人おめでと

西川町公民館長 田子了秀



成人式を迎える皆さんおめでとございます。皆さんはこれから一人前の人間として、門出をするとともに国民として、社会人としてその責任と自覚をもつてゆかなければなりません。

全国的には、数百万人の方々が成人式を迎えるわけですが、清新な風が吹きこまれ、新しく澄んだ水が川に流れこむような感じであります。

会、因習の不合理、不正をなくするよう一人一人が努力していただきたい。そのために豊かな教養と、高い情操、強健な体をもつ、自主的な行動をすることのできる高度の文化人、よき社会人としての責任を自覚することです。

一番町	玉木 正忠	24	4	18
二番町	内藤 克彦	24	25	15
三番町	山崎 節子	24	24	3
四番町	早川 篤映	24	12	4
五番町	早川 星佳	24	12	30
六番町	八百板敏江	24	13	30
七番町	三番町 忠	24	24	20
八番町	加茂恵美子	25	25	28
九番町	八百板アヤ子	25	3	3
十番町	小野塚雅枝	24	24	9
十一番町	小野塚 素子	24	7	27
十二番町	朝妻 鏡男	24	24	8
十三番町	朝妻 清一	24	10	8
十四番町	藤谷 啓策	24	9	5
十五番町	多賀 邦子	24	7	13
十六番町	多賀 啓策	24	9	10
十七番町	多賀 邦子	24	13	24
十八番町	多賀 啓策	24	7	9
十九番町	多賀 邦子	24	13	24
二十番町	多賀 啓策	24	7	9
二十一番町	多賀 邦子	24	13	24
二十二番町	多賀 啓策	24	7	9
二十三番町	多賀 邦子	24	13	24
二十四番町	多賀 啓策	24	7	9
二十五番町	多賀 邦子	24	13	24
二十六番町	多賀 啓策	24	7	9
二十七番町	多賀 邦子	24	13	24
二十八番町	多賀 啓策	24	7	9
二十九番町	多賀 邦子	24	13	24
三十番町	多賀 啓策	24	7	9
三十一番町	多賀 邦子	24	13	24
三十二番町	多賀 啓策	24	7	9
三十三番町	多賀 邦子	24	13	24
三十四番町	多賀 啓策	24	7	9
三十五番町	多賀 邦子	24	13	24
三十六番町	多賀 啓策	24	7	9
三十七番町	多賀 邦子	24	13	24
三十八番町	多賀 啓策	24	7	9
三十九番町	多賀 邦子	24	13	24
四十番町	多賀 啓策	24	7	9
四十一番町	多賀 邦子	24	13	24
四十二番町	多賀 啓策	24	7	9
四十三番町	多賀 邦子	24	13	24
四十四番町	多賀 啓策	24	7	9
四十五番町	多賀 邦子	24	13	24
四十六番町	多賀 啓策	24	7	9
四十七番町	多賀 邦子	24	13	24
四十八番町	多賀 啓策	24	7	9
四十九番町	多賀 邦子	24	13	24
五十番町	多賀 啓策	24	7	9

西川町の三学生活躍

県高校体育大会剣道団体で優勝



左から近藤房枝さん、佐藤祐子さん、鈴木幸枝さん

第二次町政モニター決まる

先に町政モニターを委嘱しましたが、今般、第二次委嘱として次の方々にお願いしました。

- 矢野 久子 25 25 21
- 真島 百合子 25 25 11
- 真島 千恵子 25 25 11
- 本間 美知子 24 24 18
- 本間 知恵子 24 24 16
- 加藤 清美 24 24 22
- 佐藤 清美 24 24 18
- 塩沢 千恵子 25 18 22
- 多賀 祥一 24 24 12
- 多賀 一朗 24 24 7
- 渡辺 和利 24 24 9
- 近藤 清次 24 24 13
- 本間 清次 24 24 31
- 本間 清次 24 24 13
- 加藤 吉男 24 24 9
- 植木 吉代子 24 24 1
- 植木 吉代子 24 24 1
- 近藤 政子 24 24 18
- 近藤 政子 24 24 18
- 多賀 アキ 24 24 23
- 多賀 アキ 24 24 23
- 赤川 芳徳 24 24 5
- 赤川 芳徳 24 24 5
- 橋本 陽一 24 24 6
- 橋本 陽一 24 24 6
- 高橋 孝子 24 24 10
- 高橋 孝子 24 24 10
- 高橋 孝子 24 24 10
- 高橋 孝子 24 24 10
- 高橋 孝子 24 24 10
- 高橋 孝子 24 24 10
- 高橋 孝子 24 24 10
- 高橋 孝子 24 24 10
- 高橋 孝子 24 24 10
- 高橋 孝子 24 24 10

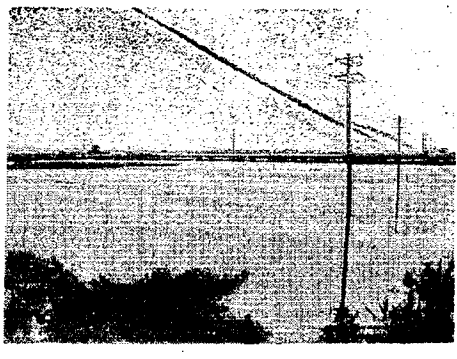
消防職員募集

次に、町の消防職員を募集します。希望者の申し込みを歓迎します。

- 町政モニター二次委嘱者
- 大滝 ミツ
- 高橋 亥恵
- 小川 マサ
- 斎田 セツ
- 稲田 秀雄
- 小島 正典
- 福島 正典
- 赤川 マサ子
- 八百板恵子

当町にも集中豪雨

つゆ明け目前の十七日から十八日にかけて、下越一带に集中豪雨が降りました。当町では町民各位をはじめ消防団みなさんの協力により被害を最少にとどめることができました。



町の施設めぐり

西川町公務員宿舎

善光寺に所 葺平家建二八・一〇で在するこの宿 町および国県の職員等の宿舎にあてため改築されま



改築費百六拾五万円、ガス水道設備工事費拾二万五千円計百七拾七万五千円で四世帯入居できることな

各室を二〇一室から一〇四号室と番号をつけてありますが、まず、一〇一号室は、八畳一間、六畳三間と炊事室それにバストイレ付で面積八四・二七坪(二五坪)



赤ちゃんノート

あせも

暑い夏がやってきました。赤ちゃんの肩や首のまわりに、赤いブツブツができていませんか。

暑くなると赤ちゃんにできやすい「あせも」です。あせもなんかとバカにしないで下さい。そういう気持ちでいると、あせもを悪化させ、赤ちゃんの気嫌をそい、食欲が落ち、重い病気をひきおこすことになりかねません。

排球クラブに入って

升鴻中学校二年 米山富美子

六月二十五日。この日は私たちが排球部が、西蒲・燕都市球技大会において、三位に入賞した記念すべき日である。全校生徒が二日間わたって応援に来てくれた。ベストスリーに残れるか否かの運命を決する相手は、隣接の曾根中学校だった。

練習試合にはいつも負けていたのだ。しかし、この時に限って選手たちは「絶対に勝つ自信がある。」と張り切っていた。私はひびやひびと見ていた。信念とは恐ろしいもので試合はベストスリーで楽勝した。これでベストスリーに残れたのか……。と夢のようであつた。ぼかんとしてしまつた。やがて嬉し涙がこみ上げてきて止まらなかつた。

私は、排球クラブへ入ってよかつたと思つている。それは「継続とは力なり」という貴重な体験をしたからである。来たる八月四、五日には五景で地区大会が行なわれる。期末テストが終わるとまた猛練習が始まるはずである。

担任者 本間 慎 蔵

きびしいクラブの生活や、入賞の喜びが簡潔にまとめられています。せつかく得た「貴重な体験」を勉強の面にも生活の面にも生かしてはほしいと思つています。

わたしの作品

が皮膚の中にたまりまゝです。

これが「汗」です。赤ちゃんによくみられるのは、赤い汗もですね。この程度ですとあとに残りませんし、赤ちゃんもあんが平気です。皮膚をかきいにして、ばい菌がつかれないようにすることが大切で

夏と赤ちゃん

夏の暑さは、赤ちゃんもにがて、汗も予防するためにも、涼しくすることを考へてあげて下さい。

身体障害者(児)巡回相談

身体障害者(児)及びこれに準ずる者に対して巡回してその更生に必要な総合的相談に応じ、社会的更生の方途を指導することを目的として、巡回相談会が開かれます。

日時 八月三日午前十時～三時
会場 西川町役場和室
担当 西蒲原社会福祉事務所
所係員 身体障害者相談員(新田石川多一郎)

内容 (一) 施設入所相談、職業生活相談
(二) 身体障害者手帳、補装具に関する事
※ 当日補聴器の簡単な修

期日及び場所 八月十八日(火) 巻町 巻保健所
八月十九日(水) 吉田町 農業研修会館
八月二十四日(月) 味方村 青年研修所
時間はいずれも午前九時三十分～午後二時

● 一番涼しい部屋を赤ちゃんの部屋に、あまり外へ出さないように。海岸は、一才にならない乳児には、刺激が強すぎます。衣服は、日中ガーゼかめん一枚で充分です。裸にするのは、汗をすいとるものがないので、かえって皮膚をかきたなくします。汗のしみ込んだ下着は毎日取りかえるのは、当然です。一日に二回は行水してあげて下さい。時間は、十一時頃と三時頃がよいでしょう。行水をしなくとも、入浴は毎日欠かせないもので

役場の支払について

収入役室

● 役場の支払いは、毎月五日(十五日、二十五日)の三日(これらの日が土曜・日曜・休日の場合はそれらの日の翌日)を支払日とさせていただきます。

● 口座振替の申込みのない方は、案内がなくてもこの日に収入役室の窓口へお出でください。

三歳児検診

日時 八月十四日午後一時三十分～三時
場所 西川町役場

対象 昭和四十一年十月一日～昭和四十二年四月一日生

役所の仕事でお困りのとき

役所に行くら言つても仕事をテキパキやつてもらえない。内容が納得できない。どこに相談してよいかわからない。などお困りなときは、あなたの話を聞いて、関係役所に取次いでくれる人がいます。それは行政相談員で、鑑別保育園の園長さんやなされています。「広井良峰」さんです。たとえ

お困りの方は、ご相談ください。年金、生活保護、税金、道路、交通、環境衛生、許可や認可等。相談日は毎月末日(日曜日の場合は前日)役場(二階和室)で午前十時から正午まで行なわれます。このほか広井良峰さんのお宅へ伺つてもご相談できます。

【訂正】

六月二十五日号の一面の掲載記事中誤りがありましたので、次のとおり訂正します。(線を引いた部分が訂正および追記部分)

- (一) 自動化により当町の昭和四十五年度末……
- (二) 他の地域から曾根へ来た場合、曾根市外局番(025688)を、次に市内番号四ケタそのままダイヤルします。
- (三) 市外通話のかけかた
- (四) 一般自動電話から通話する場合、ダイヤルの市外局番を適し次に電話番号をダイヤルします。なお、お話しになった通話時分や料金を知りたいときは、100番をダイヤルすると交換手が出ますから、相手方の局名と電話番号をお申し込みください。

七月十日号の五ページの見出しの「補正二千三百五十万円の補正予算成立」の誤りでした。